

会 長 殿
理事・監事・運営委員 殿
各県自衛隊家族会会長 殿

家族会事 38号
R6. 09. 6
公益社団法人自衛隊家族会
事務局長 阿部 知己

令和 6年 9月「月報」

1 はじめに

6月に気象庁が発表した7月から9月にかけての3か月予報で「この先3か月は全国的に気温が平年より高く、昨年につき猛暑となりそう」と言われておりました。8月中旬はまさにその通り、40度を超えた地方もあったほどでした。

中旬から下旬は、東北地方を横断した台風5号から、迷走した台風10号まで、豪雨と暴風が全土を襲いました。

災害に見舞われた地域の皆様にお見舞い申し上げます。

各地で行われているサマー・キャンペーンへの協力をはじめ、募集協力活動に注力していただいているところですが、くれぐれもご自愛ください。

さて、自衛隊体育学校から7名の選手が参加したオリンピックパリ大会が終了しました。

レスリングフリースタイル74キロ級の高谷1陸尉が銀メダル。

柔道女子70キロ級の新添2陸尉が個人戦7位、団体銀メダル。

男子近代五種の佐藤2海曹が銀メダル。

女子7人制ラグビーの梶木3陸曹が9位。

女子近代五種の内田3陸曹が12位。

オープンウォータースイミング

女子10キロの蝦名2陸曹が13位

レスリングフリースタイル86キロ級の

石黒2陸曹は、準々決勝で、銅メダルを獲得した選手に惜敗と言う結果でした。

8月27日午後、体育学校長 七嶋陸将補と共に家族会事務局を訪問してくださいました。

写真は、後列左から内田、梶木、高谷、新添、佐藤、蝦名、石黒の各選手
前列 増田会長と体育学校長

まずは疲れを癒され、今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

2 防衛省・自衛隊の活動（写真は各幕HP等より）

(1) 共同訓練等

陸上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に一層寄与すべく、8月26



日～9月6日、インドネシア共和国ジャワ島アセンバグス演習場、スマトラ島バトラジャ演習場等で行われる令和6年度米尼（注：インドネシア）軍等との実動訓練（スーパー・ガルーダ・シールド24）に参加中です。陸上自衛隊からは第1空挺団（習志野）、水陸機動団（佐世保）等、米軍からは第25歩兵師団、第11空挺師団、第1海兵機動展開部隊等、尼軍からは第2師団、第2海兵旅団等、他、豪、英、星（注：シンガポール）各軍が参加し、「共同による島嶼奪回に係る作戦・戦闘」を演練し、作戦遂行能力及び戦術技量の向上を図ります。

海上自衛隊は8月16日、フィリピン東方の海空域において米海軍と共同訓練を実施しました。参加部隊は海自護衛艦「ありあけ」、米海軍揚陸指揮艦「ブルー・リッジ」



護衛艦ありあけ

等です。

航空自衛隊は9月24日から11月23日の間、アメリカ合衆国ニューメキシコ州マクレガー射場、ホワイトサンズ射場で、統合防空ミサイル防衛実弾射撃訓練を実施します。

参加部隊は北部高射群（三沢）、中部高射群（入間）、西部高射群（春日）、南西高射群（那覇）で、ペトリオットによる実弾射撃訓練（日米共同射撃、陸空協同射撃を含む。）、機動展開訓練及びミサイル・リロード等、ミサイル実射に関する一連の行動に係る訓練を実施し、任務遂行能力の向上を図ります。

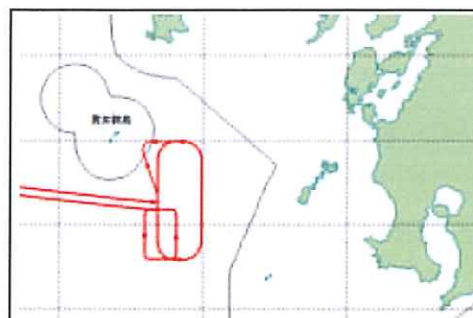


(2) 対領空侵犯措置

8月26日、自衛隊は、中国軍のY-9情報収集機が11時29分頃から11時31分頃にかけて長崎県男女群島沖の領海上空を侵犯したことを確認し、航空自衛隊西部航空方面隊の戦闘機を緊急発進させ、通告及び警告を実施する等の対応を実施しました。



空自が撮影したY-9情報収集機



(3) 石川県の災害派遣撤収

8月31日、能登半島地震災害派遣が終了しました。

元日に発生した地震災害に対応し、244日、延べ114万人の隊員が活動してくれました。お疲れさまでした。そして有難うございました。

(4) 自衛隊音楽まつり

令和6年度自衛隊音楽まつりは日本武道館（東京・九段）で次の要領で実施されます。

- リハーサル公演 11月14日（木）1800～1950
- 第1回公演 11月15日（金）1400～1550
- 第2回公演 11月15日（金）1800～1950
- 第3回公演 11月16日（土）0930～1120
- 第4回公演 11月16日（土）1330～1520
- 第5回公演 11月16日（土）1730～1920

防衛省>報道・白書・広報イベント>イベント・交流活動で「自衛隊音楽まつり」から申込みことができます。連名で5名申し込むことができ、多数の場合は32歳以下を優先するとのこと。

3 家族会の活動

(1) 北海道地域協議会開催

8月27日、札幌市において北海道地域協議会を開催しました。札幌、道南、道北、道東、道央の各家族会代表及び理事が参加、本部から田浦地域担当委員、北部方面総監部からは募集課長等が出席し、「会勢の維持



・拡大のための方策」「隊員募集協力のための方策」をテーマに意見を交換し、入隊



式等での家族会の説明等の他、記念日にツアーを企画して友人を同伴してもらい、郵便物は夫婦連名で出し配偶者の関心を獲得、また、広報官と共に学校訪問して広報官を支援、更には奨学金制度の新設・拡充の提案等

がなされました。本部から参加した田浦委員からは、安否確認システム「あんぴくん」について、実例を交えた説明があり、各自衛隊が導入したシステムの活用促進に向けて働きかけを行ったところです。

懇親会には北部方面総監等現役の方々にも参加いただき、交流を深めました。



(2) 兵庫県自衛隊家族会役員会を開催



7月26日、兵庫地方協力本部の部屋をお借りして、兵庫県自衛隊家族会役員会を開催しました。出席者は高木兵庫県家族会長、村岡副会長（川西猪名川家族会会長）、田上副会長（川西猪名川家族会監事）、後藤常任理事（伊丹家族会顧問）、佐阪

監事（西神戸地区会会長）、堀事務局長（姫路家族会副会長）、西田事務次長の7名で、「令和7年度総会開催について」、「令和6年度事業計画推進進捗状況」と「兵庫県自衛隊家族会会則改遍スケジュールに関して」、「家族支援活動協定書締結進捗に関して」の4点を審議しました。

（3）第16次国連南スーダン共和国ミッション（UNMISS）派遣隊員を激励

8月22日、自衛隊家族会は、防衛省においてUNMISS司令部要員の皆川3等陸佐と大沢3等陸佐を激励しました。情報幕僚の大沢3佐は、情勢に係る情報資料の収集・整理・配布及びデータベース整理に係る業務を、施設幕僚の皆川3佐は



皆川3佐 大沢3佐

UNMISSの活動に必要な施設の配置・維持・補修に係る企画調整を実施します。

南スーダンは8月が最も気温が低くて概ね30度、2月・3月に40度近くになる由です。「最近の日本も変わらず暑い・・・」とは言いながら、くれぐれも健康を維持してのご活躍をお祈り申し上げます。

（4）入間納涼祭で地本の広報ブースを支援

7月24日、航空自衛隊入間基地で恒例の基地納涼祭（盆踊りと花火の夕べ）が開催され、入間市自衛隊家族会を中心とする基地周辺に住む会員有志4名が、埼玉地本の広報ブースで募集広報をお手伝いしました。



（5）苫小牧港に入港した艦艇等を研修



8月5日、札幌自衛隊家族会札幌市地区協議会会員42名が、苫小牧港まつりに合わせて入港した掃海艇「いずしま」（海自函館基地隊）を研修しました。

普段海自艦艇を見る機会は少なく、また、掃海艇を見るのは初めてという会員も多く、同会場に展示されていた90式戦車・偵察警戒車・偵察警戒車・ペトリオット等と合わせて装備品毎に丁寧な説明を受け、理解を深めることが出来ました。札幌地本募集課、苫小牧出張所及び北方輸送隊第304輸送中隊のご支援有難うございました。

（5）自衛隊家族会「問い合わせ窓口」の集計結果（月間報告）

8月の「問い合わせ」件数について、各自衛隊担当者により対応したものは、当月から開始し継続中が1件でした。（継続中のものは9月分以降で報告させていただきます。）

また、事務局で対応を完結したものは11件であり、合計12件に及びました。

（事務局の対応については、7月の月報で詳説したとおり。）

夏季休暇を含む月間であり、人事異動や転居も有ったことから、自衛隊の職場に多

少のリセットがあったかもしれませんが。一方で、それがストレス等の原因となることも有り、継続中の1件を含み、今後も注視してまいります。

先月、自衛隊においては、様々な不祥事が新聞等マスコミを騒がしましたが、新海上幕僚長の斉藤氏が着任の記者会見で述べていたとおり「多くの隊員は任務に誠実に向き合い、愚直に任務に対応している」のであり、事故、不祥事には真摯に向き合ってもらわなければならないことは当然ですが、現在の我が国を取り巻く厳しい安全保障環境の中で、更に厳しい募集環境という制約を課されながらも任務にまい進している自衛隊員を支援する為に、当自衛隊家族会の活動、そしてこの「問い合わせ窓口」がその一助となることを願ってやみません。

4 事務局からの連絡

(1) 新任会長・事務局長等研修会の予定

新たに各県家族会の会長・事務局長に就任された方々に、自衛隊家族会に係る理解を深めていただき、本部と県家族会との連携を密にして円滑に運営してゆくために「新任会長・事務局長等研修会」を10月9日(水)東京都新宿区戸塚地域センター(高田馬場)において実施します。

該当者及び該当者所属県家族会長へは実施の細部をお知らせしております。

参加者は参加にあたり、「活動の手引」(自衛隊家族会 Web「会員のページ」)をご一読いただけますと、有難く存じます。

(2) 防衛講演会のお知らせ

埼玉県家族会が担当する防衛講演会は、10月5日(土)にさいたま市浦和区の「さいたま共済会館」で15時半から実施されます。

講師は 自衛隊家族会顧問 佐藤正久氏。演題は「我が国を取り巻く安全保障環境と自衛隊が進むべき道」を予定しています。

道東家族会が担当する防衛講演会は11月29日(水)、帯広市の「ホテル日航ノースランド帯広」で14時から実施されます。

講師は、高田克樹氏(元陸上総隊司令官)で、演題は「激動する国際情勢と我が国の安全保障」を予定しています。

(3) ボランティア保険料の支払いについて

令和5年10月から更新したボランティア保険が令和6年9月末で満期(1年)を迎えます。各県家族会の保険料支払いにつきましては、事務局からの「保険料請求のご案内」が、お手元に届き、確認を頂いた後に10月～12月の間に支払いをお願いします。

(4) 各種希望数の確認について

下記について要望数をそれぞれの時期までに事務局業務担当の梁池へご連絡下さい。

ア 入校・入隊者激励会用「おやばと」(無償配布)

入校・入隊者激励会用「おやばと2月号」希望数を11月30日(木)まで

イ 北方領土返還要求署名用紙

令和7年度希望数を11月30日(木)まで

(5) 令和6年度「活動状況等調査」の提出について

既に家族会本第20号(令和6年4月17日)にて令和6年11月1日(金)を提出期限としてお願いしております。あと2か月余りですが、ご準備のほどよろしく
お願い致します。

以上

配布先

防衛省人事教育局長、文書課長、人材育成課長、厚生課長

統合幕僚監部総務部長、総務課長

陸上幕僚監部人事教育部長、募集・援護課長、同総括班長、厚生課長、家族支援班長

海上幕僚監部人事教育部長、人事計画課長、同募集推進室長、厚生課長

航空幕僚監部人事教育部長、厚生課長、厚生班長、募集・援護課長、募集・援護調整官、
募集班長、

陸上総隊司令部総務部長、

各方面総監部人事部長、募集課長、厚生課長、各自衛隊地方協力本部長

各師団・旅団司令部幕僚長